質問回答

NO.	質問	回答
1	無人測定と有人測定の実施方法及び比較検討（仕様書３（１）②、③） ・仕様書3（1）②では、無人測定及び有人測定を実施して評価量を算出すること、同③では両者の測定結果を比較検討することとされています。この比較検討について、以下の点をご教示ください。 （1）測定地点について 無人測定と有人測定は、8地点程度の全地点で並行して実施する必要があるでしょうか。それとも、無人測定を全地点で実施し、有人測定は一部の代表地点で併用して比較検討する方法でも差し支えないでしょうか。 （2）測定機器・測定系統について 無人測定と有人測定について、それぞれ独立した測定機器・測定系統による測定が必要でしょうか。 それとも、同一の測定機器で取得した騒音レベルの時系列データを使用し、有人確認記録の有無や騒音イベントの抽出方法の違い等に着目して比較検討する方法でも差し支えないでしょうか。	有人測定と無人測定の違いは、音源識別の根拠を有人の観測記録に頼るか、別途の運行情報に頼るかの違いです。 無人測定を全地点で実施し、有人測定は一部の代表地点で併用して比較検討する方法でも問題ありません。 また、同一の測定機器で取得した騒音レベルの時系列データを使用し、有人確認記録の有無や騒音イベントの抽出方法の違い等に着目して比較検討する方法でも問題ありません。
2	過年度報告書及び測定データの提供（仕様書３（１）③、８（６）） ・仕様書では、令和７年度の「航空機騒音測定・評価及び航空機騒音・新幹線鉄道騒音啓発業務報告書」に準じて取りまとめ、過年度業務との比較検討を行うこととされています。また、過年度報告書は環境省図書館で閲覧可能とされています。提案書において比較検討の方法や報告書の構成を具体的に検討するため、入札前に当該報告書の電子データ（PDF等）を提供いただくことは可能でしょうか。 併せて、過年度業務との比較に必要な騒音レベルの時系列データ、周波数分析結果、測定条件等の資料について、入札前又は契約後に提供可能な範囲をご教示ください。	過年度業務報告書については、仕様書に記載のとおり、環境省図書館において閲覧可能です。入館方法については、下記URLをご参照ください。 https://www.env.go.jp/guide/library/index.html なお、契約後に業務遂行上必要となる情報については、提供可能な範囲で提供します。
3	対象機体の飛行情報の提供（仕様書３（１）①～③） ・測定地点の選定及び飛行モード別（離陸、着陸、ホバリング等）の騒音特性を適切に把握するため、現時点で測定対象として予定されている、eVTOLのメーカー、型式、機体形式（マルチローター型、リフト&クルーズ型等）や、飛行予定日時、飛行経路、高度、飛行モード（離陸、着陸、ホバリング、水平飛行等）の時刻情報等について、発注者又は運航事業者から事前に情報提供を受けられるでしょうか。また、測定時において、実際の飛行位置、高度及び飛行モード等の記録データについて、測定後に提供いただくことは可能でしょうか。	現時点では、対象機体としてEHang社製EH216-Sを想定していますが、最終的な機体及び飛行計画については、関係者との調整状況により変更となる可能性があります。 飛行経路、飛行時間その他飛行情報については、契約後に提供可能な範囲で提供する予定です。 また、飛行位置、高度及び飛行モード等の記録データについては、運航事業者との調整結果を踏まえ、提供可能な情報を共有します。
4	イベント中止・延期及び予定飛行の未実施時の取扱い（仕様書３（１）②） ・仕様書には、諸般の事情により測定が困難であることが判明した場合、環境省担当官と協議の上、対応する旨が記載されています。悪天候その他受注者の責めに帰さない事情により、対象イベントが中止・延期となった場合、又はイベントが開催されても予定された飛行が中止・縮小され、想定する８回以上の飛行に係る測定を確保できなかった場合には、別日での代替測定や測定日程の変更を想定されているでしょうか。 また、これらの事情により追加の現地調査、機器設置又は測定が必要となった場合、あるいは代替測定が実施できず所定の測定を完了できなかった場合、契約内容、履行期限及び契約金額の変更について協議できるとの理解でよろしいでしょうか。	悪天候その他やむを得ない事情により測定が困難となった場合は、仕様書に記載のとおり、環境省担当官と協議の上、対応を決定します。 契約内容、履行期限又は契約金額の変更については、その必要性も含め個別に協議することとします。

5	対象イベントの開催予定時期（仕様書３（１）①、②、提案書作成・審査要領） ・測定対象となる「令和８年度大分県次世代空モビリティ機運醸成イベント」について、現時点で予定されている開催日程又は開催予定月をご教示ください。 提案書の実施計画表を作成するに当たり、事前現地調査、測定地点の選定・確認、機器・要員の手配、本調査、解析及び報告書作成の工程を具体化する必要があります。開催日程が未確定の場合は、日程が確定する時期の見込みと、提案書の工程表において想定時期を仮置きすることの可否についてもご教示ください。	現時点では、事前調査は令和8年11月中旬から下旬頃、本調査は事前調査後数週間以内に実施することを予定しています。 ただし、詳細な日程については、関係者との調整状況により変更となる可能性があります。